**現場の週報から（令和4年３月７日～4月3日）**

**【3月7日～3月13日】**

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・皆さんからのリクエストでしまむらへのお買い物イベントと、パッチワーク風壁掛け作りイベントがありました。物作りは思っていたより、力作業で、皆さん一日がかりで作られておりましたが、出来た時の達成感はとてもあったご様子です。しまむらはお店から帰ってこられてからお互いの戦利品を見せ合いっこされており、また行きたい！！とリクエスト頂きました。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・コロナで外出や事業所への訪問が難しい中、スタッフの高橋さんがご希望のある方の髪を切ってくださっていました。「バーバー恵」のお客さんは待ちが出るほど大盛況。皆さんすっきり、さっぱりとされ、周りの方々からも「ステキだね」と好評です。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・8日に少人数で、仙台港方面へ海をみにドライブへ出かけております。「綺麗だね」「景色最高だね」との声を頂き、楽しい時間を過ごす事ができました。今後もご利用者が楽しめるような、イベントを一緒に考えられたらと思います。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・ご利用者からの声もあり、午後からドライブに行っております。「久しぶりのドライブはいいね」、「景色が変わっていてビックリしたよ」と楽しまれておりました。3/11は震災から11年が立ち、ご利用者、職員と黙祷を捧げております。「もうそんな時期なんだね」、「あの時はいろいろあったね」振り返っておりました。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・ご利用者の誕生会を開催しております。ささやかですがお誕生者の方へ、ゆかりで過ごされている際の素敵な写真を入れたカレンダーをプレゼントしております。ご本人にお渡しすると「こんなのいつ撮ってたの？すげえな、ありがとう」と喜んで頂き、ご家族様も「こんな顔、家ではしないもんね。良い顔してる。毎月のフォトレターもすごく楽しみしてるから！」と喜んで頂けました。嬉しい顔が見られる瞬間がこの仕事の醍醐味だなあと感じます。

■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・お彼岸も近い事もあり、ご利用者の皆さんと一緒にぼたもち作りを開催しました。皆さんには、もち米を丸めるのを手伝ってもらったり、あんこの盛り付けなどを一緒に行いました。あんこの甘さもちょうどよく「美味しい、美味しい」と言って皆さんペロッと完食されてました。

■いずみの杜診療所：渡邊麻衣子さん

・11日にHさんとKさんで畑にじゃがいもを植える作業をされております。Hさんからは「5月になったら新じゃが100個くらいできるぞ」と教えて頂きました。じゃがいもパーティーの開催を企画できたらと思います。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・ご利用者の方から連絡帳を入れる布袋と雑巾を頂きました。その方はパーキンソン病を患っており日によっては調子が悪く動けないときもある方です。昔、洋裁を習っており、ミシン掛けが得意ということで、さくらデイの送迎時に使用する袋を体調の良い日に作って来て下さいました。とても丁寧にミシンで縫われており色合いもセンスがとてもいい袋です。「良かったら使ってください」と少し照れ臭そうに仰りながら手渡してくださいました。大事に使わせていただきます。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・４月からの新体制に向け、ご家族からは「株式会社ナラティブ」についての問い合わせが４件ありました。料金値上げの心配や、株式会社になればおいだされないか、また名称が「清山会」ではないことに「なにかあったのか」と不安になっている方もいらっしゃいました。分社化の経緯や今後の再契約について等、ひとつひとつ丁寧に応対しています。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・気温も上がり、表の梅の花も見頃を迎えていました。久しぶりに散歩をされたご利用者さんもおり、「気持ちいいねー！」と清々しい表情で過ごされていました。

・美容室に行けないので、職員さんがカットして下さっています。ほんとに上手で、ご利用者さんたちもご満足です。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・9日にBLG品川とオンラインクッキングイベントを行いました。当日はわっかふぇに大型テレビを設置し、ZOOMを活用しながらイベントを楽しみました。今回は仙台の郷土料理「おくずがけ」「茄子のずんだあえ」「押し寿司」を紹介しております。画面の向こうでも同じ料理を作っていただき、味付けはみはるの杜のスタッフから仙台風になるようアドバイスを行っています。料理の話題だけではなく、東京、仙台それぞの花見の名所や地元の名産品等について楽しそうに情報交換する姿が印象的でした。参加した方からは「すごく楽しかった。」と感想が聞かれておりました。

**【3月14日～3月20日】**

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・16日にお誕生日を迎えられたSさん。色紙のメッセージをじっくりと読まれ「ひらがなしか読めないけど、頑張って読むから～。ありがとうね～」と大変喜ばれておりました。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・20日にHさんが杜の家ゆづるより入居されました。入居前の数日は小規模のスタッフがグループホームに連れて来てくださり、グループホームの雰囲気を感じながら過ごして頂きました。本日から生活の拠点が変わりますので、ご本人の不安を少しでも軽減出来るようコミュニケーションをとっていきたいと思います。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・「窓越しでもいいので面会できますか」とご家族よりお話がありました。18日窓越し面会を実施。ご利用者はご家族の姿をみると嬉しそうに手を振られていました。面会制限はまだ解除になりませんが、出来る限り交流を続けていければと思います。オンライン面会も調整していきます。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・Nさんのご家族さんが、窓越し面会に来られています。その際、自宅で取れた野菜を持って来てくださいました。

・暖かい日も増えてきて、ちょっとそこまで行ってみますかと、外に出る機会も増えてきています。

■介護老人保健施設いずみの杜：鈴木篤史さん

・17日にあるご利用者のご家族が洗濯物を届けられました。感染警戒レベルが「３」のため玄関口でスタッフから生活の様子をお伝えすると「面会出来ない日々が続いているけど、元気に過ごせているなら良かったです」と話され、プレゼントのハンカチと手紙を用意されました。ご本人にお渡しすると居室でゆっくりと読まれていました。まだまだコロナ禍が治まる兆しはありませんが、ご家族が安心出来るよう努めていきたいと思います。

・20日にユニットで以前お勧めして頂いた「みんらぼカード、きのこと人生会議」を行いました。最初は「始めて見たね、こういうトランプ」と珍しそうに見られていました。その後にスタッフが説明しながら一緒に行うと「最後はこんなことしたいな」「これもいいね」等様々なご本人の気持ちが聞かれました。途中から「難しくてよく解らない」という声も聞かれましたが、少しでもご本人の気持ちを聞くことが出来た時間でした。

■グループホームかなでの杜：佐藤政博さん

・気温も暖かくなり、少しずつ玄関先で外の空気を吸いに出られたり、自販機まで散歩に出掛ける方が多くなってきました。コロナにロシアの軍事侵攻に地震も重なり、「テレビ見てても暗いことばかりだ」と嘆く方もいて、楽しいはずの施設生活が、だいぶ我慢や遠慮を強いているように感じています。4月からは新人さんも入職予定となっており、今置かれた状況の中でどれだけご本人の声に寄り添い応援できるか、事業所のスタンスを今一度確認したいと思います。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・14日ホワイトデーのクッキー作りを行いました。皆さん思い思いに様々なクッキーを作られました。中には、猫をかたどったクッキーを作られた方もおりました。出来上がったクッキーをとても美味しいと召し上がっておられました。今後も季節の行事は大切にしていきたいと思います。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・送迎時ご利用者の庭には梅や水仙、スズランが開花しています。来月には大河原町の一目千本桜も開花となる予定です。デイサービスでは正面玄関の設えスペースに飾る満開の桜を準備中です。月始めよりご利用者と一緒に桜の花の色塗りを始めており、月末に飾る予定です。色鉛筆で塗った桜の花を見て「きれいだね～」とみなさん笑顔で取り組まれています。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・ホワイトデーイベントを行っております。バレンタインのお返しにと男性陣がメインに準備をして下さいました。バームクーヘンやマシュマロ、鈴カステラ、お好きなお菓子にホワイトチョコをつけて食べました。バレンタインの時は果物にチョコをつけてたのですが、そのままの方が美味しいという声もありました。今回はおやつとの相性が良かったのか「美味しい！」「うめなあ」と大好評。帰りの送迎の際に「今日のおやつはうめがった」とご家族に話して下さる方もいらっしゃいました。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・ご利用者からの声もあり、昼食に焼うどんと豚汁を作って食べております。作りながら、「いい匂いがするね」「お腹が空いてきたわ」との声が聞かれ、召し上がった後は「お腹いっぱい」「美味しかったわ」と感想を頂いております。

■いずみの杜診療所：國吉明さん

・厨房の下駄箱が古くなってきたとの事で、18日にHさんが下駄箱を手作りしてくださいました。厨房スタッフの方々も出来上がった下駄箱を「素敵ですね」と大変喜ばれておりました。Hさんには昨年の地震の折にいずみの杜の耐震工事もしてくださり、そのおかげもあって16日の地震でもデイケアの被害は最小限に留まっておりました。口では「面倒くせぇなぁ」と仰りながらも笑顔で作業されるHさんにスタッフ一同感謝しております。



■ショートステイわかなの杜：齋藤匡晴さん

・16日に各ユニットに分かれ、手巻き寿司イベントを行ないました。サーモンや蒸しえびなど豪華な食事を準備し、好きな具材を選んで頂きました。一人ひとり個性のある手巻き寿司が完成し、「食べていいの？」と嬉しそうな表情で、ご利用者の方々も喜んでくださいました。男性の方々は何度もおかわりし、満足されたご様子で素敵なイベントとなりました。

**【3月21日～3月27日】**

■グループホームけやき：大﨑美智子さん

・高校選抜野球を楽しみにされている入居者のみなさん。先日、一緒に観戦していると「よくこんなに見えにくい球ば追いかけんだね～。一生懸命な姿みでっと、こっちまで元気になるね～」と話されていたRさん。その言葉を側で伺うことができるわたし達は、本当に多くのことを学ばせていただいているんだと気づかされました。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・少しずつ暖かくなり、久しぶりにお散歩され気分転換をされた方もおられました。また、お菓子作りを楽しみ、午後にお茶を楽しんでいます。このような日常をありがたいと思います。

■グループホームめぶきの杜：小山匡信さん

・22日にめぶきの杜周年祭を行ないました。企画の段階から入居者の皆さんに設えを一緒に作成したり、当日食べたいものなどお話をしながら用意いたしました。当日は皆さんやや豪華な食事に舌鼓をうちながら「これからもよろしくね」とお話してくださる方もおりました。

今後も皆さんとイベント時は様々話し合いを行いながら企画、実行していきたいと思います。

■グループホームはごうの杜：小山匡信さん

・テレビで桜開花のニュースが聞かれてきましたが、職員の柴田さんが桜の名所が掲載されている雑誌を購入し、皆さんでいち早く桜を楽しまれていました。「会津城も桜が満開になると、こんなにきれいな場所なんだね」や「コロナが落ち着いたら、早く旅行に行きたいな」など楽しみな声が聞かれています。仙台の開花情報を見ながら、花見ドライブの計画を立てていきたいと思います。

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・25日にUさんの誕生日会を行いました。スタッフが描いた似顔絵をプレゼントし、ウクレレの演奏に合わせてハッピーバースデイを歌いました。笑顔で喜ばれておりました。

・26日は２階のユニットでマックパーティを行いました。数日前よりメニューを皆さんに見ていただき、当日に何が食べたいかの注文を取り、ドライブしながら購入してきたものをみんなで食べました。「ハンバーガーなんて食べたことない！」と言われている方もおりましたが、皆さん喜んで召し上がっていました。１階のユニットの皆さんはハンバーガーを食べるのが難しい方が多いので、アップルパイを召し上がりました。

■デイサービス悠々：梅村卓也さん

・24日仙台農業園芸センターに皆さんでお出かけしております。まだ満開とはいきませんでしたが、梅の花を見たり、匂いを嗅いで、『もうすぐ春だね』と季節を感じる事が出来ました。また『久しぶりに来てよかった、楽しかった』と喜ばれております。今後も皆さんの声を聞きながらお出かけしていきたいと思います。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・ご利用者の皆さんと「梅の花が咲いてきてるよ！桃みたいな花もあるよ」と話題になり、春の花探しに久しぶりのドライブへ出かけました。まだ寒い春の風に身を縮めながら園芸センターや天満宮に出かけて来ました。「どうでした？咲いてましたか？」とお声を掛けると園芸センターは「少しずつね、来週がいいかも」と教えて下さり、円満宮は綺麗だったと話して下さいました。久しぶりに散歩をした方は「楽しかった、いいな」と笑顔が見られておりました。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・４月からの新体制や人事異動、新人さん、タイの学生さんの入職もあり、各種報告の締め切り等、職員間で協力しあいながら作業しています。それぞれが意見をだしながら主体的に動くことで１階、２階ユニットも変わってきました。ゆかりの杜の職員の皆さん、いつも私を助けてくれてありがとうございます。みんながいるから無事今年度も乗り切れました。新年度は株式会社ナラティブという名のとおり、日々小さな物語を入居者と共にみんなで一緒に紡いでいきたいと思います。共に頑張っていきます。

■みはるの杜診療所：庄司崇浩さん

・25日、魚丼から出前を取って食べています。今回の出前に関してメニューを印刷して持ち帰り、自宅でじっくり選んでくるからと言っていたYさんが急に亡くなってしまい、参加できなかったことが残念です。

■デイサービスみやぎの杜：穗積茂さん

・天気の良い日があり、午後から園芸センターへドライブに行っております。「久しぶりのドライブはいいいね」、「また行きたいね」とお話を頂いております。今後もご利用者の声を大切にしながらイベント等を行っていきます。

■杜の家みやぎ：佐藤新平さん

・24日天気も良かったため、ご利用者さんと仙台港へ海を見にドライブへ出かけております。一面の海をみて、皆さん「景色最高だね」「癒されるね」などお話され、楽しい時間を過ごす事ができました。今後もご利用者さんに楽しんで頂けるようイベントを考えていきたいと思います。

■デイサービスわかなの杜：鈴木樹江さん

・Sさんと個別のドライブにでかけております。脳梗塞の影響で車椅子生活になってから、ご縁のあるお寺の花見に行けていないとの事で折立にある大梅寺に行ってきました。境内にある梅の花と枯山水の庭園を眺めて「10年ぶりに来られて良かった」と笑顔が見られていました。ドライブの時間やコース、お墓にお供えする花やお供え物を購入するお店などは本人主導となりながら一緒に計画を立てました。桜の時期にもドライブに行く計画を立てております。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・天気がいい日が続き、外に出る機会も増えてきました。Hさんとシソの種をまき、利用日には一緒に水やりを行い、観察をしています。 ４月からHさんと野菜の苗を植えたり、種をまいたりして家庭菜園を行っていきたいと思います。

■いずみの杜診療所：國吉明さん

・2月のお寿司イベントは中止となってしまいましたが「どうしてもイベントがしたい」というご利用者さんの想いから、少人数、密に注意して27日に「お寿司プチイベント」を開催いたしました。節分の鬼ではなく、コロナウイルスに扮装した職員に球を投げてコロナを撃退。お昼はお寿司イベントで提供できなかった海鮮丼を食べ、「お寿司とか久しぶりに食べた。嬉しかった」とのお言葉も頂きました。午後には４月に異動される渡邊麻衣子さんへご利用者さんからサプライズの手紙とお一人お一人から渡邊さんへのメッセージ。これには職員、参加されたご利用者さん皆さん涙、涙でした。これからも、工夫しながらご利用者さんと楽しめるイベントを企画していければと思います。



■グループホームななみの杜：澤村直子さん

・天気が良く、春休み期間になった事もあり、裏の公園で子供達が遊ぶ姿をよく見るようになりました。その様子を利用者さんも目を細めて見ています。先日は、近所まで散歩をした利用者さんもいていい運動になったようです。これから桜の季節にもなるので、天気を見ながら他の方も散歩等していこうと思います。

■さくらデイサービスセンター：三邉純さん

・27日午後に手芸クラブが行われました。はがきに切り絵にてチューリップを作成され、見本をみながら７名のご利用者が作成されていました。チューリップを貼られた空いたスペースにそれぞれが思う事を書かれていました。「春が来た」と書かれた方もおり、それぞれ完成したはがきを見て「鮮やかだね～」と言われ春の息吹を感じられていました。

■介護老人保健施設希望の杜通所リハビリテーション：高橋秀和さん

・希望の杜裏庭で畑作りが始まりました。たい肥や肥料を混ぜながら畑を耕しています。

■デイホームいずみの杜：福川準さん

・勤子先生の協力を頂き「活け花」イベントを行いました。一本一本活けている様子を見ると個性が出たりとお一人お一人が楽しそうに活けておりました。出来上がった花と一緒に撮影した表情も活け花に負けないほど素敵な表情を皆さんされておりました。勤子先生、本当にありがとうござます。

・地震の影響で、石灯籠が崩れてしまい、Iさんも気付かれ「直そう」と話して下さり、職員とIさんで立て直しました。

■杜の家ゆづる：半澤克也さん

・ご利用者さん自ら「お手伝いするよ」と台所に立たれたり、足腰が弱い方は食器拭きや洗濯たたみなど、ご利用者さん同志でお手伝いしてくれる様子が日常として見られています。職員も助かるとともにご利用者さんも少しでも「役に立てて良かった」と笑顔で話される姿に安堵する毎日です。

**【3月28日～4月3日】**

■グループホームゆづるの杜：高澤智子さん

・1日より高卒の新人スタッフが入職されました。初めての就職ということで、慣れないことや分からないことがたくさんだと思います。介護職としての仕事を覚えていただくとともに、社会人としてのマナーも学んでいただけるよう、スタッフみんなで取り組んでいきたいと思います。

■グループホームゆかりの杜：加藤知佐さん

・新年度になり異動でこられた方や入社された方がGHゆかりの杜には４名いらっしゃいます。初日から皆さん主体的に動かれご利用者との関わりを深められていました。以前からいる仲間のような感覚で、これから紡いでいく物語がより一層楽しみになりました。新チーム一丸でスタートします。新年度もどうぞよろしくお願いいたします。

■ケアハウスいちいの風：亀澤加代さん

・Sさんのお誕生日のセレモニーを行う直前に、ご家族さんも丁度、差し入れに来られたので、セレモニーの様子を外から観て頂きました。皆に祝福され、外でもご家族が手を振り、賑やかなお誕生日になりました。お昼はSさんの好きなお寿司をみんなで堪能しました。

■ケアホームいちいの杜：久保内大介さん

・10個のプランターの土作りを入居者のAさんがコツコツとしてくださり、花の苗と種を購入し、今週植えました。水やりも毎日行ってくださっています。皆さんと春を楽しんでいきたいです。

■介護老人保健施設いずみの杜：佐藤佑典さん

・4月から異動になるスタッフのお別れ会を開催しました。それぞれ思いの丈を話して、感謝の言葉を伝えております。ご利用者からは「今までありがとうね」「なんだか寂しくなるねぇ」と別れを惜しむ様子がみられ、異動する皆さんが、いかに大切な存在だったのかが、ご利用者スタッフ一同感じております。文智さん、篤史さん、錬磨君、新しい場所での益々のご活躍をお祈り申し上げます！老健を支えてくれて本当にありがとうございました！

■グループホームみやぎの杜：鈴木篤史さん

・ひばりユニットでは時期は少し早いですが鯉のぼりの設えが完成しました。ご利用者との記念撮影も行っております。コロナ禍で中々お出掛けすることも難しいですが屋内でも楽しめることを考えていきたいと思います。

■グループホームけやき：渡邉江利子さん

・今月誕生日を迎えられる方の誕生日会を行いました。お昼はちらし寿司を食べ、おやつにはショートケーキに飾りつけをして皆でお祝いをしました。

■特別養護老人ホームふたばの杜：渡邊麻衣子さん

・1日にふたばの杜が開設10年を迎えました。オープン当初より勤めているスタッフさん、10年間の間に入職したスタッフさんや異動になったスタッフさん。また1日より新卒で入職したスタッフさん。今までの10年間の思い出がたくさんありますが、またふたばの杜の新たな思い出を入居者さんとたくさん作っていこうと思います。

■グループホームゆめみの杜：佐藤葉子さん

・業務の見直しや改善に取り組んでいる所です。2月より食材の配達を利用し、今まで日中業務の大半になっていた食材の買い出しや調理にかかる時間が大幅に改善され、職員にもご利用者にもゆとりができ、活動の幅も広がっています。盛り付け～配膳に至るまでをご利用者の方が慣れた手つきで行ってくださっています。また、みなさん桜のつぼみを見ながら散歩にもでかけ、もう間もなく柴田町の桜が満開になりそうです。楽しみです！

■杜の家ゆめみ：佐藤貴彦さん

・杜の家ゆめみの近くの早咲きの桜も咲き始めてきました。「咲いてきたね」と、送迎時の車中でも話題になります。白石川沿いの桜並木や船岡城址公園の桜はまだつぼみですが、「桜、咲くのももうすぐだね」と楽しみにしている方もおり、送迎時に見えるつぼみの状況をチェックするのが、日課にもなっています。

■介護老人保健施設さくらの杜通所リハビリテーション：丹野怜さん

・31日にスタッフの退職に伴い、デイケアでの卒業式を行いました。デイケアで13年間勤めていただいた方でしたので、たくさんの思い出があったことと思います。長くからご利用されているご利用者の方は、涙を流し、別れを惜しんでいました。最後に、元校長先生のAさんから卒業証書を渡していただき感動の卒業式になりました。

■グループホームあおばの杜：関内利奈さん

・今週と来週に分けて、床屋さんをお呼びしております。今週は2階ユニットのご利用者がカットと顔そりを行っております。「久々に切ってもらえて嬉しいねぇ」「似合う？ありがとう」と喜ばれる姿に、職員も嬉しくなった日でした。

■ゆかりの杜：佐藤理恵さん

・新しい事業所へ旅立つ職員の激励会をご利用者の皆さんと行いました。皆さんからはなむけの言葉を頂き、最高齢96歳のMさんは「本当に、本当に、体にだけは気をつけて。たくさん世話になりました」　Sさんは「1年半かあっという間だったな。とにかく頑張って、無理だけはしないように。たまに帰ってくんだろ？待ってるからな」一人ずつ想い想いの言葉を掛けてくださいました。寂しさも溢れましたが、優しさや感謝の気持ちに溢れた時間でした。

■杜の家いちい：名取直保美さん

・1日入職の武田優菜さんが初出勤されています。初日から利用者さんとお話をしたり、午後は研修を受講されています。午前中のレクで自己紹介をされ、早速利用者さんから名前を呼んで頂いていました。同時に名取も９年半ぶりに杜の家いちいに出勤をし、皆さんに暖かく迎えて頂いて、大変ありがたく感じました。これから優菜さんと一緒に一から利用者さんとコミュニケーションをとりながら慣れていきたいと思います。

■いずみの杜診療所：國吉明さん

・写真の人形達はデイケアをご利用されているSさんが作成されたものです。「初めていずみの杜を利用した時に渡邊麻衣子さんに手芸教室に誘っていただいたの。お陰様でこんなに人形も作れるようになったし、いずみの杜でお友達も沢山できて麻衣子さんには本当に感謝しているの」とお話されていました。新年度となり別れも新しい出会いもあります。これからもお一人お一人の言葉に耳を傾けながら様々な縁を紡いでいけたらと思います。



■デイサービスみやぎの杜：髙橋美也子さん

・穂積さんに代わり新管理者の髙橋です。新年度もどうぞよろしくお願いいたします。31日には穂積さんお別れ会を実施したようです。その際にお別れをしたいとお一人のご利用者さんが自ら臨時のご利用を申し出ていただき、お別れ会では花束を贈呈してくださり、涙を流してお別れをしたそうです。このエピソードに改めて人と人との『ご縁』を感じました。これからは穂積さんに負けないように私も『ご縁』を紡いでいけるように邁進いたします。

■グループホームはごうの杜：大﨑美智子さん

・暖かい日差しの中、何気ない瞬間に「今があるから・これからがある」と呟かれていたKさん。その言葉に「今があるから・明日がくる」と追って微笑まれていたMさん。お二人の言葉はとっても温かく重みがあり、深く学ばされた瞬間でした。